



2012 年 1 月 13 日

ニューBMW Motorrad S 1000 RR 誕生

ビー・エム・ダブリュ株式会社(代表取締役社長: ローランド・クルーガー)は、革新的なスーパー・スポーツ・モーターサイクルとして名高い BMW S 1000 RR(エス・セン・アール・アール)をフルモデル・チェンジし、全国の BMW Motorrad 正規ディーラーで 2012 年 2 月 10 日より販売を開始すると発表した。

BMW S 1000 RR は、BMW のスーパー・スポーツ・モーターサイクルとして 2010 年春より日本市場に投入され、発売以来、真のスーパー・スポーツとして人気を博している。今回誕生のニューBMW S 1000 RR は、先代モデルにさらに磨きをかけ、さらに精度の高いライディングと敏捷性、よりパワフルな出力特性、より高感度のレスポンスの実現を主要目的として、数々のディテールが最適化されている。さらには、スーパー・ストック・レースからのフィードバックも数多く反映されている。

ニューBMW S 1000 RR は一切の妥協を排し、最高レベルのスポーツ特性とライディング・ダイナミクスを提供している。極めて優れた操縦安定性とハンドリング性能、日常使用における実用性を備えた卓越したエンジン性能、圧倒的な動力性能を実現、最先端のブレーキ・システムである BMW Motorrad Race ABS により、最高レベルのアクティブ・セーフティを達成していると同時に、加速時には DTC(ダイナミック・トラクション・コントロール)がサポート、両システムが、完璧に連携するよう最適化されている。

メーカー希望小売価格(消費税込み)

モデル	エンジン	希望小売価格	
ニューBMW S 1000 RR	999 cc 水冷並列 4 気筒 DOHC	Active Line	¥ 1,690,000
		Premium Line	¥ 1,990,000

上記メーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。
Premium Line は Race ABS、DTC 及びシフトアシストを標準装備。

最適化されたライディング・ダイナミクス・コンセプト

ニューBMW S 1000 RR では、スロットル特性を調整したことで、全体的なレスポンスが改善されている。最適化された新設計により、さらに繊細なレスポンスを実現すると共に、スロットル・グリップの開度が狭められ、より小さな力で操作できるようになっている。

また、サスペンションの変更により、ライディング・ダイナミクスが飛躍的に向上、倒立フォークおよびスプリング・ストラットの内部構造が一新され、快適性重視からパフォーマンスを発揮した走りまでをカバーする、より幅広いダンピング調整が可能となっている。

さらに、ステアリング・ヘッド角、オフセット、スイング・アームのピボット位置、フォークの突き

出し量、サスペンション・ストラット長を一新、サスペンションのジオメトリーを見直した結果、ハンドリング性能、ステアリング精度およびフィードバックが向上している。このため、メイン・フレームにおいても変更が行なわれ、インテーク・エア・ガイドからステアリング・ヘッドまでの断面積を拡大することにより、エア・フロー効率が向上している。

新機能を搭載したメーターパネル

視認性を向上させるため、エンジン回転数ディスプレイのデザインが変更、さらに、ディスプレイにディマー機能を追加し、「現在のベスト・ラップ」や、必要に応じて、設定速度を超えた時の「速度警告」を表示することが可能である。

より洗練されたデザインとカラーリング

左右非対称のサイド・パネルにそれぞれ変更が行なわれ、よりアグレッシブでスポーティなデザインとなった。パネル上部に装着されているウイングレットは、外観上の特徴であると同時に、空力特性を向上させる役割も果たしている。レーシング・レッドとアルピン・ホワイトという最もスポーティなカラーの組み合わせにより、停車状態においても、パワーとスピードを発散している。またブルー・ファイアーは、極めて華やかでゴージャスなルックスを明確に打ち出すことが可能である。

さらに、スポーティでダイナミクスを表現するサファイア・ブラック・メタリックと BMW Motorrad モータースポーツ・カラーも選択可能である。

ニューBMW S 1000 RR の主な特徴

- 日本仕様最高出力 115kW(156ps)/10,000rpm
- 日本仕様は Akrapovic 社製リアサイレンサーを標準装備。
- 最適化されたトルク曲線により走行性が向上。
- エンジン特性曲線の設定が、これまでの 2 つから 3 つに拡張(「Rain」モード用 1、「Sport」モード用 1、「Race」および「Slick」*モード用 1)。
- 再調整されたスロットルでレスポンスが向上(特に「Rain」モードではより緩やかで繊細な加速、「Sport」「Race」「Slick」*モードではダイレクトでクイックなレスポンス)。
- スロットル操作角度が狭められ、スロットル操作に必要な力が軽減。
- 二次減速比を小さくして推進力を向上。
- Race ABS と DTC(ダイナミック・トラクション・コントロール)間の連携性が向上。
- エア・フロー効率を高めるため、インテーク・エア・ガイドからステアリング・ヘッドまでの断面積を拡大。
- ハンドリング性能、ステアリング精度、フィードバックの向上。
- スプリング・エレメントの変更により、より幅広いダンピング調整が可能。
- ステアリング・ヘッド角、オフセット、スイング・アームのピボット位置、フォークの突き出し量、サスペンション・ストラット長を一新した、サスペンションのジオメトリーの変更。

- 10段階に調整可能な機械式の新ステアリング・ダンパーを採用。
- 新デザインでオフセットを小さくした鍛造フライス加工のフォーク・ブリッジを採用。
- よりリニアなデザインのテール・セクション。サイド・パネルのデザインも一新。サイド・パネルの上部にはウイングレットを装着。
- 新しいカラー・バリエーション: レーシング・レッド&アルピン・ホワイト、ブルー・ファイアー、サファイア・ブラック・メタリック、BMW Motorrad モータースポーツ・カラー。
- RR ロゴの変更。
- 新型ヒール・プレートと、よりリニアなデザインのパッセンジャー用フットレスト・スタビライザーを採用。
- LCD エンジン回転数ディスプレイのデザイン変更による視認性の向上、5段階のディマ―調整。
- 触媒コンバーターの位置変更により、ヒート・シールドが不要。

*Slick モードでの公道走行はできません。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
BMW カスタマー・インタラクション・センター:フリーダイヤル 0120-269-437 を
ご掲載ください。

受付時間:9:00-20:00 年中無休

BMW Motorrad インターネットウェブサイト: <http://www.bmw-motorrad.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:
BMW Japan Corp. 広報室:03-6259-8026(製品広報)